【お知らせ】

SpiderPlus & Co.

2024年10月23日
スパイダープラス株式会社
代表取締役社長　伊藤謙自
（東証グロース：4192）

ベトナム語版SPIDERPLUS提供開始

建設DXサービス「SPIDERPLUS」を提供するスパイダープラス株式会社は、2024年10月23日より、ベトナム語版SPIDERPLUSを提供することをお知らせいたします。

ベトナム語版SPIDERPLUSの提供開始により、ベトナム国内における現地企業の導入拡大を推進してまいります。



【ベトナム語版SPIDERPLUS提供開始の背景】

スパイダープラス(以下、「当社」）では、海外展開においてベトナムを最注力国と位置づけ、2024年4月から首都のハノイ市に設立した子会社が営業活動を始めています。

導入企業の現地社員や協力会社職員が英語版SPIDERPLUSを活用して業務効率化を実感している一方で、公用語のベトナム語版があればさらに現場への導入や活用が浸透し、スタッフの自立自走がさらに容易になることから、多くのご要望を頂いておりました。

また、Global Data Reportによると、ベトナムの建設市場規模は2023年で約95.8億ドル、2025年から2028年にかけての年間平均成長率（CAGR）は6%以上と見込まれています。

ベトナム全体での建設DX推進はまだ黎明期ながら、今後の建設市場の成長見込みは大きく、効率的で高品質の工事をテクノロジーによって解決するニーズは成長を続ける、と当社は判断いたしました。

このような背景のもと、ベトナム国内市場特有のユーザビリティを強化し、ローカライズのニーズに応えるために、2024年10月23日よりベトナム語版をリリースすることを決定いたしました。

【カスタマーサポートも5か国語に対応】

海外市場での導入が拡大を続けていることを鑑み、2023年より提供していたベトナム語によるカスタマーサポートに加えて、2024年10月現在は対応言語をタイ語、中国語（繁体字）、インドネシア語、英語の計5ヶ国語に拡張しています。

日本国内では2011年にサービス提供を開始して以降、カスタマーサポートを重視し、継続率99%超を維持してまいりました。

海外市場に対しても、顧客ニーズの大きな言語を中心に対応言語を拡張しながら日本国内で提供するのと変わらぬ質の総合的なサービスを提供してまいります。

【建設DXサービス「SPIDERPLUS」について】

建設現場作業の中で抱いたふとした疑問から、大量の紙や情報の行き違い、持ち帰り仕事など、ノンコア業務をデジタルの力で効率化することを思い立ち、2011年9月より提供開始。2024年6月現在、日本全国1,900社以上、約72,000のユーザーの間で導入されています。

現場の課題への強い共感をもとに機能開発を続け、2024年4月からはハノイの子会社が活動を開始。誰も見たことのない建設現場の実現をグローバルに目指して、サービスの開発に取り組んでいます。

【本件に関するお問合せ】

スパイダープラス株式会社　経営企画部IR担当

メール問い合わせ先：ir@spiderplus.co.jp　電話問い合わせ先：03-6709-2834

以上